



ゴロスケ報々



あれなあに
あちこち
もり
森のなかで
みかけるね

●第27回定期総会のお知らせ●

友の会行事のお知らせ

昨年は日本野鳥の会創立80周年ということで感謝状もいただきました。2015年度もパートナーシップのもと、横浜自然観察の森と友の会の活動を発展させていきます。会員の皆様のご参加・ご協力・ご提案をお待ちしています。

- 日時 2015年4月5日(日) 10:00~12:00
場所 自然観察センター研修室
議案
- ・2014年度事業報告・決算報告
 - ・2015年度事業計画・予算
 - ・理事監事の選任
 - ・その他

◆終了後、「森の説明会」(隔月で開催している「森を守るボランティア体験(通称「森ボラ」)」のオリエンテーション部分=観察の森の役割、友の会の活動案内、園内のルールなど。30分程度)を希望者向けに開催します。森ボラに未だ参加していない会員の方は、この機会に是非ご利用ください。(当日受付時に事務局までお声かけください。)

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

●1月理事会報告●

日時 2015年1月18日(日) 9:30~12:30

出席者 青木、大浦、落合、片岡、志釜、関根、中里、中塚、村松、山口(議長)、吉田、古南R(欠席:秋元、漆原)

議 題

1 次年度事業計画

・森ボウ担当、「秋まつり」概要などを検討し行事計画案を作成、PJ活動計画・予算を確認しました。

2 定期総会準備

・理事監事再任・変更や議長について確認しました。

3 利用推進会議

・2月22日(日)午前開催(午後:保安全管理懇談会)予定。

4 安全管理

・事故事件等なし。講習会(マダニ感染症)を3月に予定。

5 その他

・「野草の調査と保護」と「定点カメラで動物調査」がプロジェクトとなることが了承されました。

<次回の理事会>

日時 3月15日(日)

9:30~12:00

場所 自然観察センター研修室

議題 1 定期総会準備

2 安全管理

3 その他

●1月定例会報告●

日時 2015年1月18日(日) 13:00~15:00

出席者 山口、村松(議長)、大浦、中里、関根(書記)、片岡、青木、落合、吉田、篠原渡部、鈴木、高橋、古南R

議 題

1 友の会の11月からの行事報告、プロジェクト報告をしました。いずれも年間計画通りの行事を実施しました。

2 3月までの友の会行事予定を確認しました。

3 ごろすけ館利用予定を確認しました。

4 事務局より

・午前中の理事会の報告が会長からありました。

・2015年度のPJ、調査グループ及び事務局の年間計画の確認をしました。

・栄区民活動センター(ぷらっと栄)と金沢区民活動センター(ゆめかもん)の展示コーナーへの利用申し込みをします。写真の展示を中心に、友の会のPRをしたいと思います。(担当 片岡、中里)

・QRコードを作成しました(村松)。チラシ等で活用していきます。

・故障中だったごろすけ館倉庫のプリンターですが、新規購入をすることになりました。

5 センターより

・園内の工事関係

ゲンジの谷・コナラの谷木道改修、クヌギの林階段補修、モンキチョウの広場浸食対策、野外展示改修を実施します。

一部の期間、通行止めや使用停止があります。ご注意ください。

・桜林ほかの伐採が行われます。

・野外トイレ(長倉口)改修については、日程が遅れています。工事が決まり次第お知らせします。

<次回の定例会>

3月15日(日) 13:00~

センター研修室

定例会は会員どなたでも出席できます。

事務局からのお知らせ

●友の会の理事、事務局お手伝い(特に、「秋まつり」など交流行事のお手伝い)を募集しています!●

- 4月の総会に向けて、次年度から理事に加わっていただける会員を募集します。
- 定例会や交流行事準備など事務局をお手伝いしてくれるボランティアを募集しています。

<新入会員・初心者歓迎!>

皆が楽しく集える行事のお手伝いなどから気軽に活動を始めてみませんか?

これまでに学生等でも理事として活躍した例があります。無理のない範囲の参加で OK、どなたでも大丈夫です。

理事の会員公募枠(3名以内)は幅広く推薦・立候補を募集しています。

<学習機会やボランティア事始めなどとしても最適!>

何かと役立つグループ運営の実践や自主研修、ボランティア活動のきっかけとして、フィールドの魅力にも支えられながら気軽に参加・体験いただけます。

理事は会員公募枠の他に、事務局枠(5名)、PJ 枠(各 PJ 1名ずつ)もあります。詳しくは事務局メンバーや各 PJ へもご相談ください。

<緊急募集!>

◎ネットワーク担当補助

いるか丘陵や小網代などでのネットワークイベントへの参加を担当します。イベントはメーリングリスト等での募集に応じて会員が参加しています。多くの会員の参加でネットワークの輪を広げましょう!

◎会計担当補助

支出(清算)は原則として2ヶ月に1回の会議のときとするなど、担当者に合わせたペースで OK。入金(振込)管理については会員名簿管理担当や事務局メンバーと相談しながらできて安心です。

◎事務局ボランティア(事務局員)

主要な事務(会計・会員管理・編集・定例会・書記・渉外(ネットワーク)など)は担当理事制で役割分担しているため、行事・会議のお手伝いが中心となります。まずは定例会への参加や恒例の交流行事の準備などから始めてみてはいかがでしょうか。

<皆様の参加をお待ちしています!>

詳しい役割分担については4月総会后最初の理事会で調整・決定します。

多くの方に少しずつご協力いただけると、1人1人の役目がわかりやすくなって実行しやすくなります。

理事・担当の希望者は3月理事会(3月15日)の前までに今年度理事又は事務局へご連絡ください。

定例行事の報告

●定例行事の報告「森の絵本を楽しもう」●

パネル展示をします。

場所：ゴロスケ館

期間：2月上旬から3月22日(日)まで

内容：絵本「森がのこった」

絵本「森がのこった」は絵本の会の高柳さんのお父さんの角田嘉一さん(当時90歳)と一緒に観察の森を歩きながら、いろいろお聞きしてできたものです。

この森ができるまでの移り変わりを暮らした風景を通して描いてみました。こんないきものがいたの?と思う場面もあります。ぜひ一度見ていただきたいものです。

森の絵本づくりの会・しかま

SF 映画と未来技術

私はサイエンスフィクションとその映画の愛好者である。年代順に私が見た映画とその当時の未来技術を述べてみたい。

1 海底2万マイル : ジュール・ベルヌ原作で、映画化は1950年代であった。斬新なデザインの潜水艦で、ネモ船長が発明した小型原子炉で潜水したまま2万マイルを航海できる。映像も美しかったが、何よりその当時まだ実用化されてなかった原子力を予言した小説、映画であった。その後、アメリカ海軍で最初に就航した原子力潜水艦に、小説と同じ“ノーチラス”という名がつけられた。(ふむふむ)

2 2001年宇宙の旅 : 原作はアーサー・C・クラーク。映画化は1968年。この映画はSF映画の金字塔である。1960年代から三十数年後の2001年、人類は月面に基地を持ち活動している。(2014年現在までであるが)その月面に非常に強い磁気特異点が発見され、発掘すると、超合金でサイズが黄金比であるモノリスが見つかり、そこから木星に向け強力な電波が発信される。それは、人類のサルからの進化を数百万年前に手助けした宇宙の誰かに人類はついに月面にたっしたというシグナル電波であった。そこで調査のため木星への宇宙旅行となる。

宇宙船にはIBM製作のハルという人間の知能を持つcomputerが搭載され、木星までの船の操縦・冷凍睡眠の管理をする。これが誤動作を起こし乗組員を次々に殺して行く。生き残った船長が木星に到達したモノリス(これは異次元へのGATEWAYであった)の中に突入し、異次元の世界に行く。

サルからの進化は宇宙の誰かによってなされた!人間の知能をもつComputer!惑星間旅行!人工冬眠!異次元への旅!と1968年当時ではまさに画期的な映画であった。

3 エイリアン(Alien) : 1979年から始まった宇宙怪獣映画シリーズである。ある惑星に不時着した宇宙船の乗組員に宇宙生物が寄生し、体内で成長しついには宿主を突き破って生まれる。この生物(エイリアン)は非常に強力で乗組員は次々に殺される。生き残った女性航海士リプリーと生物の女王との壮絶なバトルが見どころである。第2作目は地球のある兵器会社がこの生物を捕獲するため再航海する。1作目でエイリアンに勝ち冷凍睡眠で地球に帰還したリプリーがその目的を知らされずMissionに同行する。第2作目では人間とそっくりのアンドロイドが乗組員の1人となり、リプリーをたすける。アンドロイドにも感情があるのかと思わせる場面がある。日本には鉄腕アトムやドラえもんがいるが、将来このような人工知能が出現するのであろうか。

この映画が世界的にヒットしたあと、成田空港の外国人用ゲートの表示が“Alien”から“Foreigner”にかわった。

外国人旅行者から我々はエイリアンかと苦情が来たからという。(ふむふむ)

その後 スターウォーズ、Independence Day、最近ではZero Gravity、Inter Stellaなど多くの映画をみたが、紙面の都合上この辺で終わります。

ZFC 吉田賢一

友の会活動報告

●森の作業体験(草刈体験) 報告●

11月22日 一般参加者は男親と9歳の男児2人。朝9時に集合、ZFC担当者の安全教育をうけ炭小屋前の道路わきの草刈を約1時間おこなった。当日は晴天で、軽く汗をかいて作業をした。その後炭小屋に移りコースター作りおよび火起こし、味噌汁とおにぎりの昼食を楽しんだ。

担当: 雑木林ファンクラブ

●はじめてのバードウォッチング 報告●

12月6日(土) 9:00~14:00

参加者 15名(事前申し込みによる)

スタッフ 7名

「鳥のくらし発見隊」として初めての行事でした。

初めの1時間は、研修室で基礎講座。野鳥の基礎知識や双眼鏡の使い方を説明しました。

その後、野外へ出て野鳥の観察をしました。

お一人での参加のほか、親子づれやご夫婦での参加もあり、楽しく和やか雰囲気の中にバードウォッチングを経験していただけたようでした。来年度もやります!

●望年会 報告●

12月23日(祝)、今年の締め「望年会」が33名の参加者を得て開催された。

当日は天候にも恵まれ恒例のゴミハイに始まり、昼食時にはつくたての餅、豚汁、焼き芋が振舞われ、何時ものように和気あいあいと楽しい時間の過ごすことが出来た。

各PJの紹介時には、古南CRより「来年は日本野鳥の会創立80周年に当り、日頃よりお世話に成っている各方面に謝意を表しています」との事で、柳生会長名の感謝状と記念カレンダーの贈呈があった。また、体験実習中の湘南工科大学3年生2名の飛び入り参加もあり多彩な望年会であったが、無事に終える事が出来てまとめ役としてホット致しました。

事務局/片岡 章

●森の作業体験(ドラム缶窯での炭焼き体験)●

友の会行事のお知らせ

ドラム缶窯での炭焼きを体験してください。原木は装荷してありますので、着火から途中の温度コントロールまでが主な体験となります。ぜひご参加ください。

1日時 : 2015年 2月21日(土曜日) 9時から13時まで

2集合時間・場所 : 横浜自然観察の森 センター前 9時

3参加条件 : 小学生以上 中学生以下の方は 保護者同伴。先着15名様

4服装 : 作業可能な服装(長袖、長ズボン)、軍手、スニーカー、帽子

5申し込み方法 : 参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入して

FAX 045-894-8892 E-Mail: kansatsunomori@gmail.com

6その他 : 昼は味噌汁を出します。おにぎりなどをご用意ください。

担当: 雑木林ファンクラブ

●はじめての ちいさなしぜんかんさつ会●

春、いろいろないきものたちが動きだします。いきものたちとの出会いを親子でいっしょに楽しみましょう。ほんもののおたまじゃくし・ほんものスミレにふれ、ほんもの自然にかこまれて、子どもたちが感じたことに耳をかたむけてみませんか。

日時: 2015年3月22日(日) 小雨決行 (大雨の場合は、翌週3月29日(日))

午前の部: 10:30~12:00、午後の部: 13:30~15:00 (2回とも同じコースです)

場所: 横浜自然観察の森

対象: 3才~小学校2年生と保護者 40名(午前・午後20名ずつ、希望者多数の場合は抽選)

申込: 3月14日までに、下記のFAXかメールで「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当宛に、参加者のお名前、人数、お子さんの年齢、午前か午後か、連絡先の電話番号・あればFAX番号とメールアドレス、をお知らせ下さい。16日までにご連絡いたします。

FAX: 045-894-8892

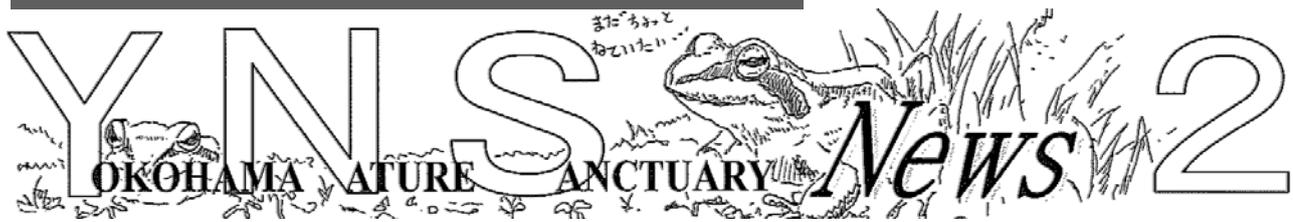
メール: kansatsunomori@gmail.com

問合せ: 上記FAXまたはメールアドレスへ。

主催: 横浜自然観察の森友の会事務局「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当

YNS 2

YOKOHAMA NATURE SANCTUARY News



横浜自然観察の森・自然観察センターだより

2015年 2月号

お知らせ・お願い

●園内の工事の予定

横浜市により、引き続き補修工事と樹木の伐採を行なっています。

ご迷惑をおかけしますがご容赦ください。2～3月は次の工事が行なわれます。

◆木道、階段の補修・取替え（コナラの谷、ゲンジボタルの谷）

◆モンキチョウの広場の浸食改善（排水をよくし、土砂が流れないように段差をつけます）

3月上旬に一時、使用停止とさせていただきます見込みです。

◆柵・ロープ柵の設置・取替え（生態園、長倉口、いたち川源流沿い）

◆野外サイン、解説板の取替え（園内各所）

◆環境管理のための伐採 桜林（詳しくは2月号をご覧ください）、長倉口（メタセコイア）

◇このほか、野外トイレの建て替えも計画されていますが、時期は今のところ未定です。

◇ピクニック広場は引き続き、広域水道企業団による水道施設の耐震工事が行なわれているため、2017年1月31日までの期間、使用できません。

◇一時的に利用できない箇所が発生する場合には、わかり次第、自然観察センターのウェブページや友の会のメーリングリストに掲載します。何かとご不便をおかけしますが、利用者の皆さんの利便性・安全性向上と環境の改善のための作業ですので、ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



<保全管理計画のフォローアップ>

★保全管理の検討会★

第5回 12月13日（土） 13:00～15:00

○参加者 友の会8名（吉田賢一さん、藤原功さん、関根和彦さん、

片岡章さん、赤羽義郎さん、渡部克哉さん、上原明子さん、篠原由紀子さん）

横浜市（大浦康史さん、井上雅人さん）、レンジャー（赤星稔、古南幸弘）

○内容 桜林の伐採計画を確認し、この冬、業者さんに伐採してもらうべき樹木（園芸種、外来種、テングス病に罹った木）を決定しました。また雑木林ファンクラブの皆さんから、雑木林管理ゾーン4・9区、7区の調査結果や間伐の方針について、説明をお聞きし、意見交換を行いました。



第6回 2月7日（土） 13:00～16:00

○勉強会 林管理のためのシダ植物入門 講師 北川淑子さん（多摩丘陵舎）

○年間のまとめ（桜林、炭小屋裏4・9区、7区）

○参加者 友の会他15名（藤原功さん、橋詰齊さん、大越哲郎さん、大越節子さん、

関根和彦さん、片岡章さん、大浦晴壽さん、落合道夫さん、村松古明さん、上原明子さん、

八田文子さん、篠原由紀子さん、山路智恵子さん、高橋百香さん、沖由紀子さん）

横浜市（大浦康史さん）、レンジャー（赤星稔、古南幸弘）

○内容 前半は、今年度2回めの勉強会として、昨年度も雑木林の植生の勉強の際に来ていただいた北川さんを講師に、花の咲かない植物、シダ植物について、一から教えていただきました。室内で約1

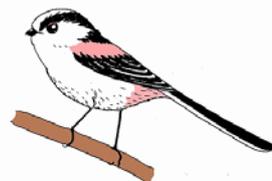
時間の講義の後、コナラの道を歩きながら、道々見られたシダ植物の種の識別について学びました。冬は見られる種類が少ないのですが、最初に勉強するのはちょうど良いくらいの種数でした(18種)。見られた種類：ヤブソテツ、ヤマヤブソテツ、オニヤブソテツ(春になったら確認が必要)、イノデ、アスカイノデ、オクマワラビ、クマワラビ、リョウメンシダ、フモトシダ、ミゾシダ、ベニシダ、オオイタチシダ、ヤマイタチシダ、イワガネソウ、イノモトソウ、オオバノイノモトソウ、オオハナワラビ、ホシダ；参加された方は、思い出してみてください。

後半は、今年度検討会でモニタリング等を行なった雑木林管理ゾーンの桜林の保全管理実施計画(伐採)と、雑木林ファンクラブの皆さんから報告していただいて意見交換してきた同じく管理区域4・9区(炭小屋裏のスギ・ヒノキ林)、7区(アラカシ等の植樹地)の計画について手短かに振り返りました。

<これからの予定>

★保全管理懇談会(後期)★

2月22日(日) 13:00~15:00 研修室にて
横浜市とレンジャーの行った環境管理作業(草刈や伐採など)や、補修工事についてご説明し、意見交換を行います。
園内の環境管理に関心をお持ちの方なら、どなたでもお越しください。



資料の準備のための人数把握の都合で、ご出席される方は、できるだけ前日までに古南、赤星までご連絡ください。ただしお申込みなしでも参加できます。(こみなみ)

ホランアサワ

12/10 ~ 2/7

ありがとう

- 12/17 疥癬症に罹ったタヌキの捕獲、搬送：片岡章さん他雑木林ファンクラブの皆さん
- 12/17 ゴロスク館の大掃除：志釜じゅんこうさん、井川喜久江さん
- 12/23 湘南工科大学学生 2名(奥野瑠斗さん、山田晃大さん)の社会貢献実習の一環で、望年会でのゴミ拾い活動等に参加させていただきました
- 12/27 雑木林ファンクラブの皆さん：年始のしめ飾りの飾りつけ
- 1 / 7 雑木林ファンクラブの皆さん：薪ストーブ用薪作り
- 1 / 24 自然と遊ぼうの皆さん(公財)日本野鳥の会のレンジャー体験実習の実習生(瀧村大輔さん)「自然と遊ぼう」体験参加受け入れ
- 2 / 8 保全管理の検討会に参加の皆さん(上記記事)
- 2 / 1 中塚隆雄さんはじめハンミョウの会の皆さん：朝日新聞の取材対応
- 12/10~2/7 カワセミファンクラブの皆さん：展示用野鳥等写真、自然情報のご提供
- 12/10~2/7 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん：開花情報のご提供
- 12/10~2/7 アライグマ捕獲わなの巡回



お勧めします 元・観察の森レンジャーの箱田敦只さんが、(公財)日本野鳥の会から「トコロジストー自然観察からはじまる場所の専門家」という新刊を出しました。平塚博物館館長をされていた故・浜口哲一さんの提唱された「トコロジスト」について、考え方やノウハウを実体験をもとに紹介。友の会会員の中塚隆雄さんや、毎月、観察の森を訪れてくださっている、園舎のない幼稚園「もみの木園」園長の尾上陽子さんへのインタビューも。自然観察センターで閲覧できます。定価 1200円(税別)。



本号のイラスト
大久保香苗(タイトル)
黒川マリア

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)
〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1
TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892
E-mail:yokohama-nc@wbsj.org
<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行事スケジュール 2月～4月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●季節行事●

●森の作業体験（ドラム缶窯での炭焼き）

2/21（土）9：00～13：00

集合：自然観察センター前

対象：小学生以上（中学生以下の方は保護者同伴）
先着15名様

申込み：参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入して、FAX 045-894-8892 または E-Mail: kansatsunomori@gmail.com まで

担当：雑木林ファンクラブ →5ページ参照

●森の絵本づくりの会パネル展

2月上旬から3月22日（日）まで

場所：ゴロスケ館

内容：絵本「森がのこった」

担当：森の絵本づくりの会 →3ページ参照

●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会

3/22（日）

小雨決行、大雨なら3/29

午前の部：10：30～12：00

午後の部：13：30～15：00

（2回とも同じコースです）

場所：横浜自然観察の森

対象：3才～小学校2年生と保護者 40名

（午前・午後20名ずつ、希望者多数の場合は抽選）

申込み：3/14までに FAX 045-894-8892 または E-Mail: kansatsunomori@gmail.com まで

担当：事務局「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当 →5ページ参照

●第27回定期総会

→1ページ参照

4/5（日）10：00～12：00

場所：自然観察センター研修室

※終了後、「森の説明会」（森ボラのオリエンテーション部分）を希望者向けに開催します。

●マダニの講習会（安全講習）

3/21（土）10：00～12：00

今年度の安全講習とハンミョウの会生きもの講習会を兼ねて、最近、森の活動での被害に不安の声が多い「マダニ」の講習会を行います。

マダニの生態を学び、そのリスクや被害の予防について、専門家からお話を伺います。

場所：自然観察センター研修室

講師：日本環境衛生センター 環境生物部
橋本知幸さん

内容：マダニと安全管理に関する講義（1時間）とマダニの野外調査と採集（45分）

申込み：charlieonearth@jcom.zaq.ne.jp（中塚）まで

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の活動内容紹介とルールを～

4/19（日）

9：30～14：00 雨天決行

受付：直接、自然観察センターの研修室へ

対象：どなたでも ※小学生以下は保護者同伴

*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●季節の森を歩こう（園内の自然案内）

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

3/1（日）・4/5（日）

1回目 11：00～ 2回目 13：00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング（野鳥観察）

～のんびり楽しむバードウォッチング～

3/8（日）・4/12（日）

9：00～13：00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

3/18（水）・4/15（水）

10：00～12：00 絵本製作

受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

2/21（土）・3/21（土）・4/18（土）

10：00～12：00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：畑プロジェクト 8月を除く毎第3土曜日

●自然と遊ぼう（園内の自然案内）

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

2/28（土）・3/28（土）・4/25（土）

1回目 13：00～ 2回目 14：00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2015年2月15日

発行 横浜自然観察の森友の会

F A X 045-894-8892

E-mail: kansatsunomori@gmail.com